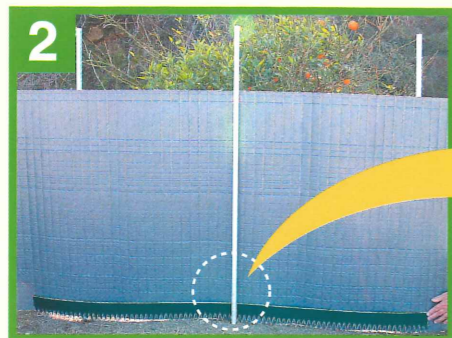


施工手順



1
いの支柱を75センチ間隔程度、深さ40センチ程度打ち込みます。



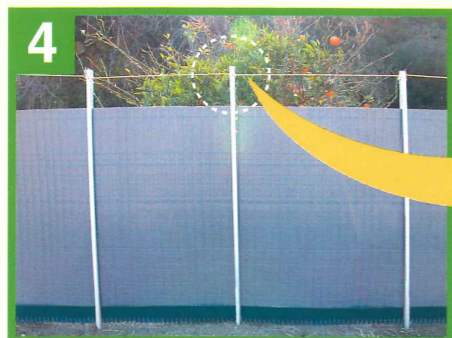
2
いのコを固定後、いのプラを仮固定します。その後、いのコの先端はできる限り地中に埋め込み固定します。



いのコのジョイント部の固定
いのコといの支柱の固定



3
いの支柱をいのプラといのコを挟み込むように打ち込みます。



4
いの支柱の上部にロープ・番線・ワイヤー等を張り込み同時にいのプラを固定します。



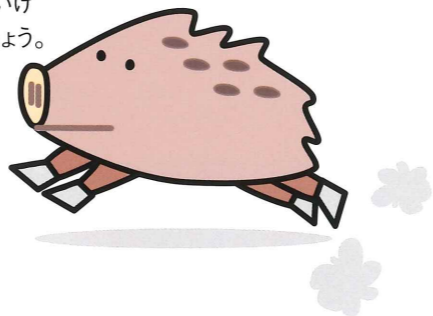
〈別売〉さがり防止専用金物、ロープ番線、ワイヤー

2.いのコは製造中止しました

なくなりそうです。イノシシは柵のつなぎ目を狙うことが多く、イノシシ防除にも効果的です。

「いのプラ」は農家さんが現在使っている柵や支柱を利用して設置することも可能であり、それぞれの田畑の被害状況やイノシシの行動にあわせてパーツを強化できるところが優れている点です。

「いのプラ」は形状復元力に優れているため、仮に侵入されても柵を買い換えることなく簡単に修復でき、イノシシの侵入方法に併せた強化も簡単に行える点が優れています。「いのプラ」は従来の設置してしまえばそれでおしまいというものではなく、イノシシの行動にあわせて強化していただける柵といえるでしょう。



技術アドバイザーからのメッセージ

「いのプラ」は防除柵として一般的に使用されているトタン板の弱点を克服し、イノシシの行動を考慮に入れた防除柵です。

「いのプラ」は従来のトタン板に比べて高さがあり、イノシシに作物を見せない視覚的遮断効果に優れています。「いのプラ」は高さが1mあるにもかかわらずとても軽いため、重たいトタン板の設置をあきらめてネットを張っていた方にもおすすめできます。軽量になったこと、そしてロールにできる構造によって、持ち運びやすく、保管しやすくなっています。

また、トタンでは、一枚一枚重ねて設置していた分のロスが大きく、余計な出費になっていましたが、「いのプラ」ではつなぎ目の数が劇的に少なくなるため、無駄が

農家の声

江田島市沖美町畑 木原政美氏(77歳)

「3年前前からせつかく作った農作物をイノシシに荒らされ続け、農業へのやる気を失いかけていたところ、この度の現場実験で今までにない良いイノシシ柵が立証、実現されたように思います。半分諦めかけていましたが、もうちょっと農作業を続ける気持ちになりました。」



江口祐輔氏
麻布大学・獣医学部
動物応用科学科
動物行動管理学研究室
講師



監修 **イノシシ対策推進機構**
事務局/STOコンサルティング株式会社内 TEL (082) 924-6828

企画・製造・販売
SBK 三政物産株式会社

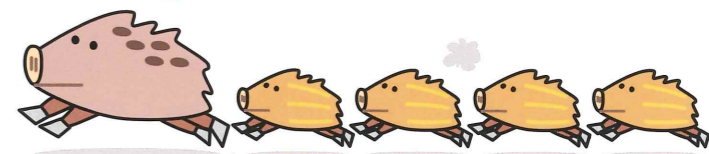
〒734-5135 広島市佐伯区海老園1-10-36-1 (サンセイビル4F)
TEL (082) 924-4500 FAX (082) 924-4501
E-mail m.ishimaru2@sansei-bussan.co.jp

●お求めは、サービスと技術・信頼のお店へ・・・

●本カタログの記載の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

いのプラ 特許出願中、意匠登録出願中

イノシシ防護柵の決定版



いのプラ

形状復元軽量パネル採用



イノシシ対策推進機構

イノシシが生息する 無人島での実証実験から生まれた 新しいタイプの防護柵

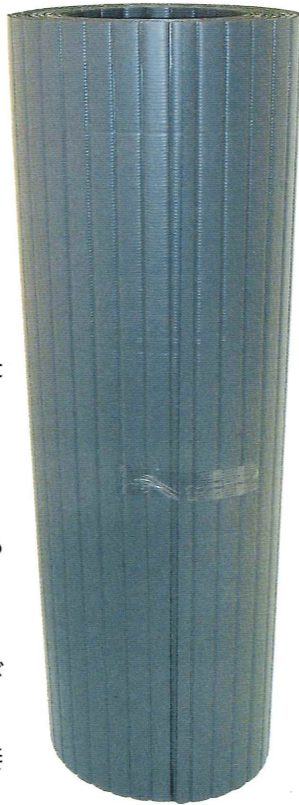
トタン板での防護柵では……高さが低くイノシシが飛び越える!・板が腐食する!
電気柵では……雑草が生えて維持管理が大変!

そんな悩みを解消する「形状復元軽量パネル」を使用した防護柵です。

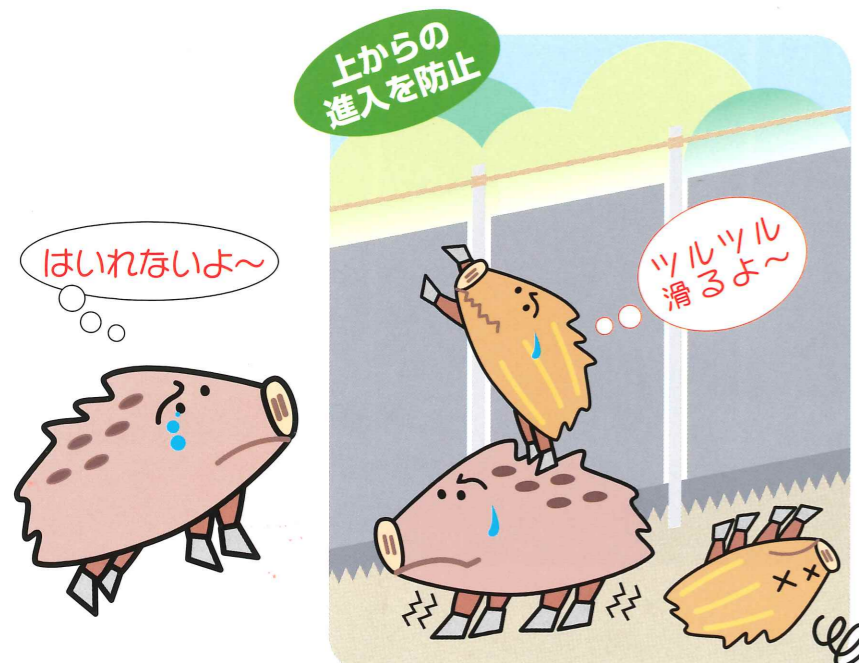
従来工法との併用も可能にしました。

特長

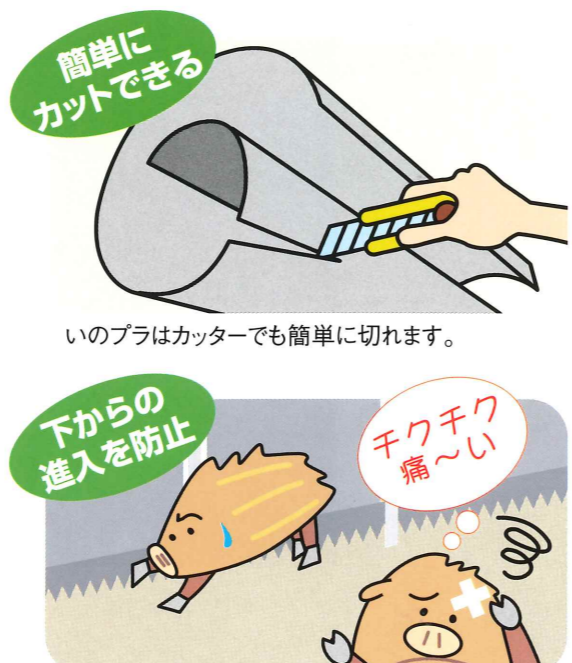
- いのプラは非常に軽く、カッターでも簡単に切れ、設置工事や維持管理が簡単です。
1メートルあたりの重量：850グラム
- いのプラの荷姿はロール製品（基本は15m巻き）のため、ジョイント部の発生が少なく、またいのテープで簡単にジョイントできます。
- いのプラは耐久性にも優れています。
- いのプラはイノシシの目線から内部が見えないため、進入防止に繋がります。
- いのプラはイノシシの跳躍による進入の際も、柔軟性のある素材のため「足掛かり」にならず進入を防止します。イノシシの頂部への乗り掛かりによるたわみももとの通り復元します。
- いノコの使用で、下段からの進入を防止します。
- いのプラ・いノコは従来のトタン、フェンス、金網等に重ねて張ることで目隠し効果、および下部からのイノシシの侵入防止効果を高めます。
- いの支柱上部に取付けるロープ・番線・ワイヤーは、イノシシの跳躍による進入および直接いのプラへの衝撃を防止します。



いのプラ



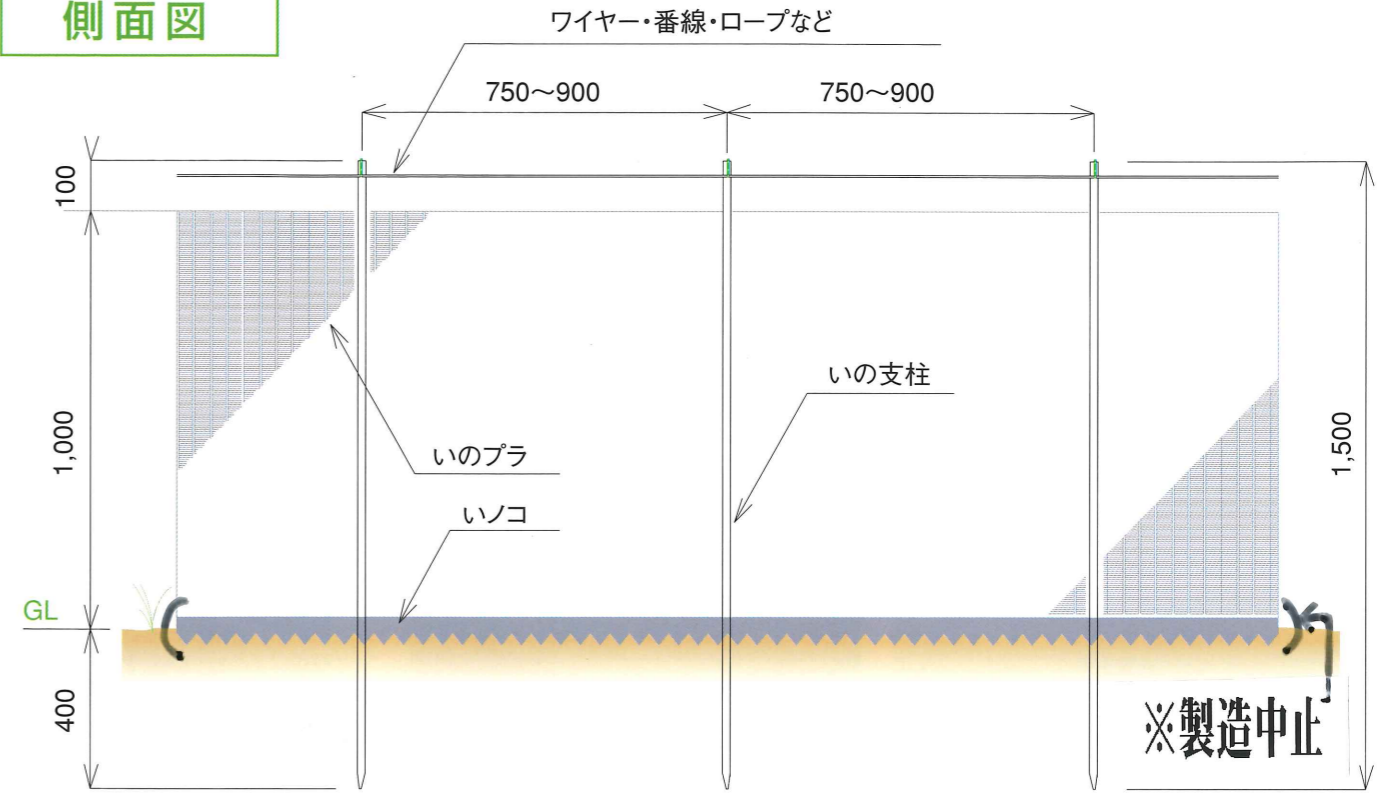
柔軟性のある素材のため「足掛かり」にならず進入を防止します。



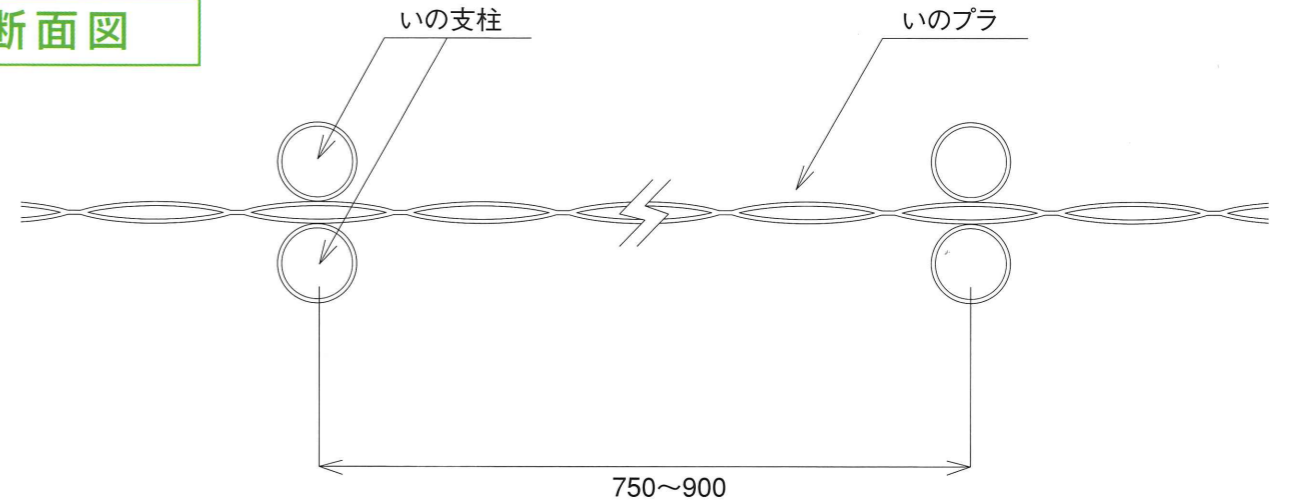
いノコの使用で、下段からの進入を防止します。

標準仕様

側面図

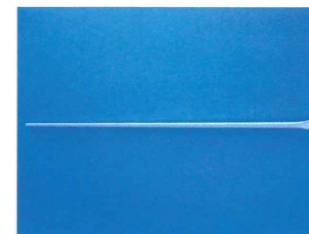


断面図



いのプラ

高さ1m×長さ15m/巻
耐久性に優れた素材を使用しています。



いの支柱

厚さ1.2mm×外径19.1mm×長さ1.5m/本
先端部特殊加工により、地盤のかたいところでもスムーズに打ち込みができます。



いノコ ※製造中止

厚さ3mm×巾70mm×長さ1.8m/枚
イノシシの鼻の押し上げに効果があります。



いのテープ ※製造中止

巾75mm×20m/巻・巾100m×20m/巻
ジョイント部にはり合せ、および補修に使用します。